

花見会計事務所だより No. 101

早いもので、2025 年も残り 1 か月となりました。

季節があっという間に冬になり、寒さが身に染みる時期になってきました。

さて、今回は 11 月 20 日より施行されたばかりの、「通勤手当の非課税限度額引き上げ」についてご説明いたします。

「非課税交通費」とは

従業員が会社から支給される通勤手当のうち、一定の限度額まで所得税がかからない交通費のことです。自宅から勤務先までの通勤距離に応じて限度額が決まっています。公共交通機関を利用する従業員にも、合理的な経路・方法での運賃等も非課税にて支給することができます。

「改正の概要」

ガソリン価格高騰や物価上昇への対応として 2014 年以来 11 年ぶりに下図の通り見直されました。

2025 年 4 月 1 日以降に支払われる通勤手当が対象となりますので、さかのぼって適用されます。

片道距離	改正前	改正後
10 km以上 15 km未満	7,100 円	7,300 円
15 km以上 25 km未満	12,900 円	13,500 円
25 km以上 35 km未満	18,700 円	19,700 円
35 km以上 45 km未満	24,400 円	25,900 円
45 km以上 55 km未満	28,000 円	32,300 円
55 km以上	31,600 円	38,700 円

※公共交通機関利用者の限度額（合理的な運賃等、上限 150,000 円）は変更なし。

2025 年 4 月以降に支給された通勤手当は、改正後の限度額にて課税判断がされるため、限度額以上の交通費が支給されている従業員がいる場合は、年末調整で再計算が必要となりますので、注意が必要です。一方で対象の従業員は、所得税が減り手取りが増加することとなります。

今回の改正は、物価高対策の一環で自動車通勤者の負担軽減を目的としています。対象になる従業員を雇用されている、改正に伴い交通費の支給額を検討される経営者様は、ぜひ事務所スタッフにご相談ください。

【原山より一言】

雪がふる季節になりました。

ご体調だけでなく、車の運転や、火の元には十分にお気を付けください。

花見会計事務所

TEL: 026-248-7500
MAIL: info@hanami-kaikei.jp
URL: <http://hanami-kaikei.jp>